

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況（平成28年3月31日現在）

団体名	事業名	公営企業の名称
ひたちなか市	水道事業	水道事業

### 実施状況

抜本的な改革の取組状況							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人化	広域化・広域連携	PFI	指定管理者制度	包括的民間委託	
							○

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

#### （現行の経営体制・手法を継続する理由）

・現行の体制で、健全な運営が行えているため。  
 ・浄水場更新においてPFI事業の導入を検討したが、メリットはあるものの、支払額の高騰や事業継続性への不安など、水道事業の運営に深刻な影響を及ぼす課題・デメリットは解消困難であることから導入を見送る。

#### （今後の経営改革の方向性等）

課題・デメリットの解消が困難であることから、他市町村の動向を注視し導入が経営的に有利であると判断できるときは、導入の検討をする。

# 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況（平成28年3月31日現在）

団体名	事業名	公営企業の名称
ひたちなか市	下水道事業	公共下水道

## 実施状況

抜本的な改革の取組状況							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人化	広域化・広域連携	PFI	指定管理者制度	包括的民間委託	
						○	

## 抜本的な改革の取組状況

取組事項	包括的民間委託		
実施済	○	(事業の概要)	(実施(予定)時期)
実施予定		運転、保守点検、設備補修、物品管理調達、エネルギー管理、水質分析関連業務、緊急時の対応及び臨機の処理の包括的委託	平成 21      4      1 年      月      日
検討中			(事業の概要)

# 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成28年3月31日現在)

団体名	事業名	公営企業の名称
ひたちなか市	下水道事業	特定環境保全公共下水道

## 実施状況

抜本的な改革の取組状況							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人化	広域化・広域連携	PFI	指定管理者制度	包括的民間委託	
						○	

## 抜本的な改革の取組状況

取組事項	包括的民間委託		
実施済	○	(事業の概要)	(実施(予定)時期)
		運転, 保守点検, 設備補修, 物品管理調達, エネルギー管理, 緊急時の対応及び臨機の処理の包括的委託	平成 21 年 4 月 1 日
実施予定		(事業の概要)	(検討状況・課題)
検討中			

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況（平成28年3月31日現在）

団体名	事業名	公営企業の名称
ひたちなか市	下水道事業	農業集落排水

### 実施状況

抜本的な改革の取組状況							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人化	広域化・広域連携	PFI	指定管理者制度	包括的民間委託	
							○

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

#### （現行の経営体制・手法を継続する理由）

供用地区が2地区かつ小規模であり、今後の整備実施も未定である状況から当面の間、供用地区の維持管理業務のみとなるため。

#### （今後の経営改革の方向性等）

用地区が2地区かつ小規模であり、今後の整備実施も未定であるため現状の維持管理業務を維持していく。

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況（平成28年3月31日現在）

団体名	事業名	公営企業の名称
ひたちなか市	宅地造成事業	土地区画整理事業

### 実施状況

抜本的な改革の取組状況							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人化	広域化・広域連携	PFI	指定管理者制度	包括的民間委託	
							○

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

#### （現行の経営体制・手法を継続する理由）

社会経済情勢の変化により、事業が成り立たなくなっていることから、全体事業費の抑制、事業期間の短縮及び財政収支の改善を図るべく、抜本的な事業見直しに自ら取り組んでいるため。

#### （今後の経営改革の方向性等）

平成30年度を目途に、引き続き土地区画整理事業の見直しによる事業費の削減、保留地処分金の確保と事業期間の短縮を図り、見直し後の事業推進にあたり、地価下落により生じる資金不足については、適正額を一般会計から繰入れ、早期の事業完了を図る。

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況（平成28年3月31日現在）

団体名	事業名	公営企業の名称
ひたちなか市	市場事業	ひたちなか市地方卸売市場

### 実施状況

抜本的な改革の取組状況							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人化	広域化・広域連携	PFI	指定管理者制度	包括的民間委託	
							○

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

#### （現行の経営体制・手法を継続する理由）

事業規模や当市場の特性、人員等の問題を総合的に鑑み、現段階では現行の体制を維持し、事業内部での見直しを優先したい。

#### （今後の経営改革の方向性等）

料金収入向上のため、水揚げ維持、増大係る取組みを強化し、経営安定を図る。  
また、他事業の動向について情報収集に努め、抜本的改革導入にともなう事務負担を考慮したうえで、抜本的改革による有益性が高いと認められれば検討したい。

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況（平成28年3月31日現在）

団体名	事業名	公営企業の名称
ひたちなか市	駐車場事業	駐車場事業

### 実施状況

抜本的な改革の取組状況							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人化	広域化・広域連携	PFI	指定管理者制度	包括的民間委託	
							○

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

#### （現行の経営体制・手法を継続する理由）

現行の体制で、健全な運営が行えているため、現行の体制を維持する。  
また、市営駐車場は、国及び地方公共団体が行う各種街頭啓発に係る関係者用駐車場などの公的利用頻度が高く、本事業への指定管理制度導入などの抜本的改革等は適当ではないと考える。

#### （今後の経営改革の方向性等）

今後も現行の体制を継続し、健全な運営に努める。  
また、市営駐車場は、市民の利便性の向上及び交通渋滞の抑制のための施設であること並びに、民間が経営する駐車場を圧迫しないような料金体系及び運営を行っていることから、現行の体制を継続する。

### その他の民間活用の取組状況

実施済	○	(事業の概要)	(取組の方式等)	(実施(予定)時期)
実施予定		料金回収業務委託	仕様発注による民間委託	平成 22 年 4 月 1 日
検討中		(事業の概要)	(検討状況・課題)	